

平成31年度

事業計画書

自：平成31年 4月 1日
至：平成32年 3月31日

平成31年度 事業計画

1 活動方針

超高齢社会の進展など地域住民を取り巻く環境が急速に変化している中、当病院協会は、誰もが元気でいきいきと暮らし、必要なときに身近な地域で質の高い医療を安心して受けられるよう、「地域医療構想」の推進に努めてまいります。

また、本年10月に予定されている消費税率の引き上げ、さらには医師の働き方改革は、医療関係者にとって安定した医療環境を保つ上で大きな課題となっており、対応についても検討を進めてまいります。

当病院協会は、引き続き相模原市(以下、「市」という。)や相模原市医師会(以下、「市医師会」という。)などの関係機関と連携を図り、こうした課題への対応を図りつつ、設立目的である「地域医療の充実を図り、もって地域住民の健康と福祉の増進」を具体化する事業活動の推進に積極的に取り組んでまいります。

○ 公益目的事業の展開について

- (1) 二次救急医療受託(内科、消化器、循環器、小児科、産婦人科)事業及び外科二次救急事業については、市からの委託及び補助金を受け、応需当番病院を確実に確保しつつ、一次及び三次との連携強化を図りながら急病患者的の適切な受け入れに努めます。

内科系二次救急に関しては、複数開設日数の増加に伴い、急病患者が多発すると予測される夜間や年末年始の昼間に市域を南・北に二分して当番病院を編成するなど、急病患者のより迅速な受け入れと同時に、当番病院スタッフの負担軽減に努めます。

また、相模原ルールについては、支障症例発生による中断が起きぬよう、転送受入の徹底を図ると共に、ルール宣言件数が減少するよう努めます。

- (2) 災害対策事業については、市の総合防災訓練や国民保護訓練、災害コーディネート研修などに積極的に協力・参加すると共に、災害発生時には、医療救護体制の確保に努めます。

- (3) 看護職確保対策については、「看護職確保対策委員会」が主体となり、潜在看護師を対象とした相談会及び技術研修会の開催等を通じ、潜在看護職員の発掘や技術支援などに引き続き取り組んでまいります。

- (4) 認知症対策受託事業については、認知症患者数の増加が見込まれる中、認知症センター(北里大学東病院)からの要請に基づく患者受け入れが円滑

に行われるよう努めます。

- (5) 市医師会からの依頼を受け実施している北急病診療所の医師業務受託事業については、会員病院の協力のもと引き続き実施してまいります。
また、同様に中央急病診療所、南診療所で実施している診療放射線技師業務受託事業についても、会員病院の協力を得て実施してまいります。
- (6) 医療連携推進事業については、各病院間の連携室、相談室等の連携を深める事業等を実践する組織として「医療連携推進委員会」を設置し、「地域医療連携業務関係職員合同会議」の開催などを通じ、より一層の連携を図り、限られた医療資源を効果的・有機的に提供してまいります。
- (7) 地域医療構想の推進に向けては、病院協会会員病院長等関係者間で相模原構想区域内の病床の分化・連携に関する情報共有・意見交換等を行うなど、一層の連携を図ると共に、必要な取組を検討してまいります。

○ 収益事業の取組みについて

- (1) 市が市医師会に委託している感染症予防対策の「個別予防接種及び高齢者インフルエンザ予防接種事業」については、市医師会の理解・協力のもと、当病院協会の収益事業に位置付けて引き続き実施します。

○ 共益的事業について

- (1) 会員相互の親睦、福利厚生事業である「新年賀詞交歓会」（平成31年度は30周年記念祝賀会として開催）及び「ボーリング大会」を開催すると共に、新規事業の研究を進めます。
- (2) 会員等を対象に研修会及び講演会を開催すると共に、市医師会等関係団体との交流事業や納涼会を実施します。

2 主な事業内容等について

(1) 法人の総務関係事業

- ① 定時総会を5月に開催し、公益社団法人としての平成30年度事業報告と収支決算、その他必要な議案の審議・決議を行います。
- ② 病院協会は、本年度、法人認可30周年の節目を迎えることから、「30周年記念誌」を発行するとともに、記念講演会等を開催します。
- ② 病院協会ホームページに必要な情報を掲載します。
- ③ 行政庁の立ち入り調査を受けることを想定し、常に適正な法人運営に努めます。
- ④ 理事会は、原則として毎月開催し、この内、年3回は、拡大理事会（役員病院の事務長等も参加）とします。また、各部会・委員会については、

各部の自主的活動を基本としつつ、B会員への登録を促進し、各事業等へ積極的に参画するよう配慮します。

- ⑤ 会員の慶弔、懇親会等を通じた交流事業を実施します。
- ⑥ 市及び市医師会等関係団体との連携及び調整事務を進めます。

(2) 救急医療対策事業

- ① 市から受託している二次救急医療事業(内科系、消化器系、循環器系、小児科、産婦人科)並びに自主事業である外科二次事業の円滑な運営を図るため、相模原二次救急運営委員会等を開催します。
特に、内科系二次救急の複数開設については、開設日の増加に合わせて適切な実施日を調整することとし、急病患者への迅速かつ医療サービスの向上と内科当直スタッフの負担軽減を図ります。
また、平成30年度からは循環器系二次において、新たに臨床工学技士(ME技師)1名を休日・連休・年末年始に確保しており、引き続き事業の円滑な運営に努めます。
さらに、消化器コーディネーター及び消化器医師の確保にかかる経費の充実に努めます。
- ② 搬送患者受入れ支障症例の減少を目指すとともに、相模原ルールの適用ケースの場合は、患者転送の完全受入れに努めます。
- ③ 市行政・救急隊及び市医師会等関係団体との救急医療に関する調整を進め、対応困難症例等に関する今後のあり方を研究します。
- ④ 高齢者救急や脳神経救急の受入れ体制づくりの強化に向け、市、市医師会等関係機関と連携し検討を進めます。

(3) 災害対策事業

- ① 市の総合防災訓練や国民保護訓練、災害コーディネート研修などに積極的に協力・参加します。
- ② 災害時救急医療に活用される〔衛星電話〕を設置している病院における、訓練等の実施を推進します
- ③ 神奈川県保健医療救護計画に基づく災害拠点病院を支援する「災害協力病院」の指定に協力します。
- ④ 集団食中毒の発生など不測の事態における給食体制の相互支援システム等について調査・研究します。

(4) 地域医療対策事業

- ① 市医師会をはじめ関係機関等との交流・意見交換会等を深め、病・診連携を推進すると共に、共通課題の解消に努めます。
- ② 協会内に設置した「地域医療連携委員会」の活動を通じて、地域医療機関内で完結する入・退院医療連携の実現を目指します。
- ③ 認知症患者の円滑な入院受入れを推進するため、市が制度化している

「認知症患者に関する医療機関連携システム事業」を受託し、その普及等を図ります。

- ④ 地域医療構想調整会議の主要な構成員として、地域医療構想の推進に向け、「病院関係者等会議」を開催します。

(5) 看護職確保対策

- ① 公益財団法人相模原市健康福祉財団が運営する相模原看護専門学校の運営に対する財政支援を継続します。
- ② さがみはら看護フェスティバルに対する協力支援を行ないます。
- ③ 潜在看護師を対象とした「復職支援研修会」を開催（1回）します。
- ④ 会員病院による「就職相談会」を開催（2回）します。

(6) 学術研究事業

- ① 医療講演会・研修会(セミナー)を開催すると共に、医療に関する情報収集と提供、情報の共有を図ります。
- ② 県病院協会各種事業に協力すると共に、県病院学会への後援等を行ないます。

(7) 広報活動事業

- ① 協会ホームページ、「30周年記念誌」等を活用して情報の送・受信、広報の充実に努めます。

(8) 福利厚生・褒賞事業

- ① 病院医療従事者に関する優良職員表彰事業を実施します。
- ② 病院職員相互の交流や職員の健康増進及びその活性化を図ると共に、新たな福利厚生事業を検討します。

(9) 収益事業

- ① 個別予防接種及び高齢者インフルエンザ予防接種事業について、会員病院を通じて年間取扱件数 20,000 件を目標に取り組めます。

(10) 病院経営・運営に関する事業

- ① 病院経営改善対策に係る情報の共有化、研修会等を実施します。
- ② 医療制度改正や消費税改定等に関する情報収集、対応策等を研究します。
- ③ 診療報酬改定に関する情報収集・各病院の取組み状況を協議します。
- ④ 療養型病床に対する国等の動向把握に努め、情報提供します。
- ⑤ 病院経営・運営に必要な各種調査等を実施します。

2019年度 事務長部会 事業計画(案)

1. 全体会

- ①回数 年4回 現行同様6月・9月・12月・3月
- ②日時 第3木曜日15時～17時 (原則) 会議室等の関係で変更
- ③場所 ウェルネス内会議室
- ④内容
 - a) 希望に応じテーマを設定した研修会の実施
 - b) 各病院状況報告 (必須・5病院毎)
 - c) 県病院協会報告
 - d) 情報交換
- ⑤開催月と内容
 - 6月 研修会1時間
各病院状況報告 指定5施設
情報交換
 - 9月 研修会1時間
各病院状況報告 指定5病院
情報交換
懇親会 (暑気払い)
 - 12月 研修会1時間
各病院状況報告 指定5病院
情報交換
 - 3月 2020年度活動方針
各病院状況報告 指定5病院
情報交換

2. その他

以上

2019年度相模原市病院協会看護部長会 事業計画
 メインテーマ 「看護の質向上をめざして」
 ～ 地域につながる看護力を育てる ～

1. 研修会

日時	事業内容	場所
第1回 4月19日(金) 14:30～16:00	研修会 テーマ:シンポジウム 「CNS・CNが地域で活躍できる相模原へ」 ～地域全体の看護の質向上を目指して～ 座長 東芝林間病院 看護部長 高力 きよみ氏 シンポジスト ふじの温泉病院 看護部長 不動田 あけみ氏 北里大学病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 佐藤 良子氏 北里大学病院 看護研修・教育センター長 谷口 陽子氏	会場: 小田急センチュリー ホテル相模大野
第2回 4月19日(金) 16:00～16:45	平成31年度看護部長会定期総会 ・平成30年度事業報告 会計・監査報告 ・平成31年度事業計画(案) 収支予算(案) ・平成31年度役員選出 ・各事業より連絡 神奈川県看護協会相模原支部 神奈川県看護部長会 相模原市病院協会	会場: 小田急センチュリー ホテル相模大野
第3回 7月頃	研修会 テーマ:「企画検討中」(中堅看護師向け)	会場: 南メディカルセンター (予定)
第4回 10月頃	研修会 テーマ:「フィジカルアセスメント」(新人向け) 講師:集中ケア認定看護師	会場: 未定
第5回 12月頃	研修会 テーマ:「企画検討中」(看護管理者向け)	会場: ウェルネス相模原 (予定)

2. 看護職確保対策事業

1) 市内病院への看護職定着促進事業

病院情報用紙「コネクションシートさがみはら」の情報更新(7月)と活用

2) 看護職復職支援事業 主催:相模原市病院協会 共催:相模原市

日時	事業内容	備考
第1回 6月16日(日)	第1回「看護職就職相談会」	会場:ウェルネスさがみはら(予定)
第2回 10月27日(日)	「復職支援のための技術研修」	会場:相模原看護専門学校(予定)
第3回 2月2日(日)	第2回「看護職就職相談会」	会場:ウェルネスさがみはら(予定)